



多文化共生社会をめざして ～IIFA 印西市国際交流協会～

印西市国際交流協会は、多文化共生を柱に国際化の推進に寄与し、未来への夢を育み、国際相互理解と国際親善に貢献することを目的に、平成13年4月に設立された、市と協力して取り組む市民団体です。主な活動内容は、語学講座(英語・中国語・韓国語・日本語)の開催、学生の国際理解を深めるための活動(小・中学生のイングリッシュ・トレセン支援など)、国際交流活動、外国人のための無料相談などです。国際交流活動では、外国人との交流を目的に、昨年度はインド料理を楽しむ会、外国人のための弓道体験、印西ワールドフェスト、房総のむらへのバスツアー、フレンドシップ・カフェが行われました。私は全く英語ができずに「インド料理を楽しむ会」に参加しましたが、通訳もあり、初めて会った人とも楽しく交流しながら調理ができ、

外国人のための弓道体験教室



異国の味や話を堪能できました。会長の吉原さんは「在留資格の新制度の下、外国人と出会う機会がますます増えていきます。異文化理解を進めるためにも、いろいろな活動にぜひ参加してみてください。そして、会員となって一緒に多文化共生社会をつくりましょう」とのこと。秋にはバスツアー、来春には印西ワールドフェストがあるそうです。皆さんも外国人との語らいを堪能してみませんか。



広報レポーター
橋本 千代子 (岩戸)



「印西ワールドフェスト」
での交流



「房総のむら」へのバスツアー